

建設コンサルタント（計画）

那須 裕人

株式会社オオバ

卒論テーマ わたらせ渓谷鐵道における地方鐵道活性化方策の実施に関する研究—ネットワークデータを研究対象として—
(西山・天野研究室)

出身高校
土浦日本大学高等学校
株式会社 オオバ

好きな「まち」
渋谷・代官山

1

私は「まちづくり」に関連する道路設計・排水設計・造成設計等を行っています。農地などを商業施設や物流施設へ用途を変更する場合、その変更した用途に付随した基盤整備が必要です。そのような将来土地を利用する人にとって魅力あるまちにするための第一歩を担っています。

「まちづくり」はマスタープランや地区計画等の策定でイメージされることが多いと思いますが、計画を現実化する「ものづくり」の「まちづくり」が必要不可欠です。さまざまな法律や基準、デザインの知識を駆使して、安全で住み良いまちをつくりだすことにやりがいを感じています。

2

私は「コンサルタント」として、お客様からいただく「こんなまちにしたい」という要望に対して、より良い提案を行い実現することを目標としています。今はまだ経験が浅いた

め、さまざまな提案をするための引き出しを持ち合わせていません。コンサルタントとしては、いかにたくさんの「事例」を知り、それをお客様に提案できるかが大事だと思っています。そのためにも、さまざまな業務に携わり経験を積むことで「事例集め」をして、より良い提案ができるよう日々頑張っています。

3

私は学業を第一優先としつつ、プライベートの時間を利用してさまざまなまちを見に行きました。全国を旅行したり、東京近郊を散歩したりしました。の中でも良かったまちは、卒業旅行で訪れた福岡県の門司港と、研究室で行った長野県の軽井沢です。まちを見に行くことは知見を広げるだけでなく、リフレッシュにもなるのでおすすめです。

また、学業の面では技術士補の資格取得に力を入れました。社会人になると資格試験の勉強をする時間が

限られるため、比較的時間のある大学生のうちに取得しようと思い勉強しました。

4

就職活動が始またらまず、自分は何がしたいのか、社会人としてのイメージや興味のある分野などを整理することが大切だと思います。それらを決められない場合は、翻って自分が興味のない分野などを抽出して見つめ直すことによって、自然と自分自身が何をやりたいかが絞られてくることもあります。私はこうすることで、就職活動の軸を決めていました。

また、面接を重ねて思ったのは、就職活動はコミュニケーションだということです。いかに自分のことを伝えられるかが就職活動のカギだと思います。まずは自分のこと、そして熱意を、志望する会社に伝えてみてください。頑張ってください。応援しています。

将来畠から公園になる場所を、支障となる事項がないか現地調査しています



卒業旅行で訪れた
門司港



1 どんなお仕事をしていますか？

2 お仕事での目標はなんですか？

3 学生時代に打ち込んだことは？

4 後輩に就活へのアドバイスを！